

令和7年度 夏見台小学校 学校評価結果（記述）

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきありがとうございます。この度実施いたしました「保護者アンケート（記述式）」では、多くの温かい励ましのお言葉をいただくとともに、学校運営や行事の在り方について、建設的かつ切実なご意見を多数いただきました。皆様や学校運営協議会からいただいた貴重な声を全教職員で共有し、今後の学校運営の改善に繋げてまいります。主な意見とそれに対する本校の回答・方針等を以下の通りご報告いたします。

【学校運営協議会の皆様から】

- ・「地域と共に歩む学校づくり」は肯定的評価が高くてよい。
- ・「健やかな体」の体力向上において、マラソンの目標を少し高いところで設定し、子供の励みになるように考えてはどうか。
- ・児童の言葉遣いは場面に応じた指導が大切。社会の変化も早く、家庭の考えも多様化しているので難しい部分もある。
- ・自転車の乗り方について、警察が出しているチラシも活用できるとよい。
- ・まずは子供の安全が第一。安全無くして安心はない。
- ・人の話を聞く、あいさつ、手洗いなど基本的な習慣は大人の目がなくてもできる子に育ててほしい。各家庭での教育も大切である。

来年度も学校運営協議会として子供たちの為にできることを考え、学校や保護者、地域と一緒に進んでいきます。

【保護者の皆様から】

1. 学校や担任への温かいお言葉

アンケートでは、日々の指導や子供たちの様子について、多くの感謝のお言葉をいただきました。

- ・「登校しづりがあった際、担任の先生が大変親身になってくださり、今では充実した日々を送れています」
- ・「週プロ（週予定）のおかげで、家庭での励ましや宿題の確認がスムーズにできています」
- ・「先生方が子供の良いところを見つけてくださり、安心して預けることができます」

皆様からの温かいお言葉は、教職員にとって何よりの励みとなります。今後も子供たち一人ひとりに寄り添い、安心して楽しく通える学校づくりに努めてまいります。

2. 今後の教育活動をよりよくするためのアイデア

◎教育活動全般

・学級運営の安定

年度途中で担任が交代した際、子供たちが不安を感じないように丁寧な説明と、管理職による強力なサポートをお願いしたい。

・特別支援への配慮

通常学級主体の行事運営は支援学級の児童にとって負担が大きい場合がある。全体の内容に柔軟性を持たせ、情報共有を密にしてほしい。

・連絡手段の多様化

電話だけでなく、メールやチャットなど、仕事中でも意向を伝えやすい連絡手段を検討してほしい。

・ 学級担任の交代について

担任の交代により、児童および保護者の皆様にご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。交代時には、可能な限り丁寧な説明に努めるとともに、管理職が責任を持って学級を巡回・サポートし、学習や通知表作成に支障が出ない体制を構築します。

・ 個に応じた支援

すべての子供たちがのびのびと参加できるよう、行事の進め方や情報共有の仕組みを再点検します。また、教育相談日やスクールカウンセラー（SC）の配置、個人面談などを通じ、今後もきめ細やかな相談体制を維持してまいります。

◎学習指導・生徒指導について

・ 週予定（週プロ）の活用

毎週の学習内容が把握でき、家庭での声掛けや宿題の確認に非常に役立っている。先生方の負担は大きいと思うが、継続してほしい。

・ 個別指導の充実

授業で分からない箇所をそのままにして帰宅することがある。本人が質問しやすい雰囲気作りや、教員からの積極的な目配りをお願いしたい。

・ 言葉遣いの指導

「お前」「こいつ」など、学校で乱暴な言葉遣いを覚えてくることがある。相手を尊重するコミュニケーションを指導してほしい。

・ 情報発信の継続

「週プロ」が家庭学習の支えになっているとの評価をいただき、教職員一同励みになっております。今後も、保護者の皆様が子供たちの学習状況を見通せるよう、丁寧な発信を継続します。

・ 学習と規律の指導

授業において「分からない」を放置しないよう、机間指導などで個別の問いかけを意識します。また、言葉遣いについては、発達段階と場面に応じた適切な指導を行い、互いに認め合える集団作りを推進します。

・ 会議日課の設置

放課後の時間を確保することで、授業準備や教材研究の時間を確保し、授業の質の向上と児童の学力定着を図ります。

・ 1，2年生の英語（英語特区による取組）

児童は意欲的に学習しています。3年生への接続という観点からも効果的で、引き続き英語のコミュニケーション能力向上を図っていきます。

◎学校行事について

・ マラソン大会の変更

順位を競わない「納会」形式になったことで、子供のモチベーションが下がった。競争の中で努力し、成長する機会を奪わないでほしい。従来の大会形式への復活を望む。

・ 行事の簡素化への懸念

「ひまわり合唱祭」と「6年生を送る会」の統合など、行事が縮小・簡略化されることに寂しさを感じる。働き方改革も重要だが、子供たちの経験や活躍の場を大切にしてほしい。

・ マラソン納会

今年度のマラソン納会について、複数のご意見をいただきました。順位があるからこそ頑張れるという達成感や、競い合う価値についても再認識しております。次年度に向けて、安全面や教職員の負担軽減と、子供たちの意欲向上のバランスを考慮し、今年度の納会の実施方法を基に改善を図っていきます。

・ 行事の目的の明確化

行事の精査は、一つひとつの活動をより質の高いものにするための取り組みでもあります。変更の際には、その理由を具体的に説明し、保護者の皆様の理解を得られるよう努めます。

◎情報発信・ICTの活用について

・ 安心メールの運用

誤送信や、受信直後の再送メールが多い。情報を十分に精査し、確認してから送信してほしい。

・ デジタルの利便性向上

PDFのお便りはスマホで見づらい。また、パスワード入力の手間や、配信のタイミング（月末・月初に限らず準備ができ次第）を改善してほしい。

・ 配信プロセスの改善

メールの誤送信防止に向けたチェック体制を強化します。また、教育委員会からの情報については、分かりやすく発信できるよう努めます。

・ アクセシビリティの追求

PDF形式の閲覧性や、パスワード管理の負担については、よりストレスの少ない情報共有の方法を模索してまいります。学校だより等の行事予定については、保護者の皆様が予定を立てやすいよう、可能な限り迅速な公開を心がけます。

◎PTA活動・安全確保について

・ 登校指導の負担

下の子を家に残して旗振りに出ることに不安や矛盾を感じる。任意制の導入や、ライフスタイルに合わせた見守り方法を検討してほしい。

・ 環境整備の外注化

トイレ清掃やプール清掃など、保護者の負担が大きく衛生面が懸念される作業は、業者委託を検討してはどうか。そのための会費値上げであれば納得できる。

・ 下校時の安全

登校時に比べ、下校時の見守り体制が手薄に感じる。警察や地域と連携し、より安全な環境を作してほしい。

・ P T A と の 連 携

P T A 活動に関する貴重なご意見は、P T A 本部と共有いたしました。共働き家庭の増加など社会状況の変化に鑑み、保護者の皆様の負担を減らしつつ、子供たちの安全を確保できる「持続可能な活動の在り方」について、学校とP T A で協議を進めてまいります。

・ 安全対策の強化

下校時の見守りにについても、スクールガードや地域の方々と協力し、危険箇所の把握や児童の安全指導を継続します。また、4年生対象の自転車の乗り方教室など、児童への直接的な安全教育も継続します。

本校の教職員は、保護者の皆様からの「先生方も健康に気をつけて」「無理をしないで」といった
温かいお言葉に、心から支えられております。子供たちが「明日も学校に行きたい」と思える環境を
作るため、学校と家庭、地域が手を取り合う「両輪」となって歩んでいければ幸いです。

今後とも、本校の教育活動への変わらぬご協力をお願い申し上げます。